

国民健康保険と高齢者医療の改善を求める請願書

名古屋市会議長 様

請願趣旨

深刻な経済危機が市民の雇用と暮らしを直撃しています。名古屋市の国民健康保険制度は、全国に誇れる優れた制度と言われてきましたが、現在は政令市の中でも高い保険料となり、資格証明書（窓口で10割負担）の発行も急激に増えています。

市は08年度から、未納分の一部と葬祭費や出産育児一時金などの費用を上乗せして、保険料を大幅に引き上げました。今年は不況と「減税」などによる国保加入者の税収減で、保険料が大幅に上がる人が続出しました。本来なら加入者の負担増ではなく、一般会計の繰り入れなどで、保険料があがらないようにすることが求められます。

国保は中小業者、高齢者、非正規や無職の若者など、他の医療保険に入れない人が最後に入る医療保険、医療のセーフティネットであり、憲法に基づいて国民のいのちと健康を支えるかけがいのない社会保障制度です。保険料が払えないために「無保険」状態に置かれ、生命を落としたり、受診が遅れて病気を悪化させることがあってはなりません。

私たちは、国保制度と高齢者医療の改善のために、下記の事項について請願します。

請願事項

1. 国保料を1人平均1万円以上引き下げてください。
2. 国保の資格証明書・短期保険証の発行はやめてください。
3. 国保料および一部負担金の減免制度を拡充してください。
4. 高齢者（70歳以上）の医療費自己負担をなくしてください。
5. 国保運営協議会に公募枠の委員を加えてください。
6. 国保への国庫負担を引き上げるよう国に要望してください。

*お名前・ご住所の個人情報は、請願以外には使用いたしません。

| 名 前 | 住 所 |
|-----|-----|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

<取り扱い団体>

名古屋の国保と高齢者医療をよくする市民の会

名古屋市北区柳原3-7-8

TEL052-961-1983 FAX052-971-4326